PLAZA-LIFE vol.94　2023.

ぷらいふ 2月号

セグロカモメ

Shimonoseki City Lifelong Learning Plaza

下関市生涯学習プラザだより。下関市文化振興財団が主催する公演や講座の参加案内など、プラザ情報が満載！

第2回 懐かしの写真展　～山陽道～

期間：令和5年2月6日(月)～19日(日) 9:00～22:00

場所：下関市生涯学習プラザ　1階　コミュニティスペース

山陽道の唐戸・長府・小月・吉田地域を対象として、「第2回　懐かしの写真展」を行います。

山陽道沿いには、かつて山陽電気軌道、旧唐戸市場、長府外浦町のマリンランド、長府野球場、長府楽園地、小月競馬場、吉田宿などがありました。山陽道をにぎわせていた懐かしい風景や街並み、建造物などの写真を展示します。

昔を知らない人が多くなった今こそ、山陽道の歴史とその時代背景を、写真を通して知って、感じていただければと思います。“あの頃”を生きた人はもちろん、その時代を知らない方もぜひ楽しんでください。

▲唐戸市場(昭和13年頃)

▲小月劇場(昭和25年頃)

(写真提供:下関市)

講座 お魚さばくだけ教室

初心者でも扱いやすいアジを使って、三枚おろしなどのさばき方を学びます。
さばき方を習って様々な魚料理を楽しみましょう！
※天候等により魚種を変更する場合があります。
　さばいた魚はお持ち帰りいただきます。

日時　3月4日(土)　10:00～12:00
場所　3F 料理教室　　定員　12名
対象　中学生以上　　講師　大久保 千代　先生
　　(お魚ひろめ隊 代表 シーフードマスター)
受講料　500 円　　材料費　1,000 円(3匹程度)
持参物　エプロン、三角巾、布巾、手ふき用タオル
　　普段使っている万能包丁を持参可能
　　持ち帰り用保冷バッグ＆保冷剤
申込締切　2月17日(金)必着

講座 木工体験「ベンチをつくろう！」

DIYに興味はあるけれど場所と道具が･･･、やってみたいけれど何から始めれば･･･とお考えの皆さん！生涯学習プラザで木工体験をしてみませんか！？大工道具や材料はこちらで用意をします。木工は初めてという方も気軽に参加ください！

日時　3月26日(日)　10:00～13:00
場所　3F 工作工芸室　　定員　12名
対象　どなたでも参加可能※小学生以下は保護者同伴
講師　村上 勝　先生　　服装　汚れても良い服装
受講料　500 円
材料費　1,500 円
申込締切
3月10日(金)必着

＜講座の申込方法＞　講座名･･･「お魚」「木工体験」

▶ 往復はがき　※往復はがき1枚につき、2名まで
「往信うら面」　①講座名　②住所　③氏名・年齢(参加者全員)　④電話番号
「返信おもて面」住所、氏名を記入のうえ、ドリームシップまで

▶ 生涯学習プラザ窓口 (受付9:00～19:00)
ドリームシップ専用申込用紙に返信用の63円切手を添えて申込みください。　※1件の申込につき、2名まで

ドリームシップ全館臨時休館日のお知らせ

(下関市生涯学習プラザ・下関市立中央図書館)

臨時休館日：令和5年 2月24日(金)

消防法に基づく消防設備の保守点検のため、臨時休館します。
ご理解とご協力をお願いいたします。

パソコンルーム・視聴覚室・会議室①②にwifiスポットを設置しました。

利用料は各諸室使用料に含まれています。
SSID・パスワードは各諸室内に掲示しています。

Wi-Fi

新型コロナウイルス感染症拡大防止にご協力ください。
検温、マスク着用、手指消毒、3密回避など

※新型コロナウイルス感染拡大防止にかかる施設の利用について、詳しくはホームページをご覧ください。
https://s-dreamship.jp/

にぎわいの創出事業

王丹 二胡 ミニコンサート

お昼のひとときに、二胡のすてきな音色をお楽しみください♪

3月7日（火）

12:15～12:45（開場 11:45）

会場：ドリームシップ
1階 海のホールホワイエ

出演：王丹 さん（二胡）

終演後には、二胡の体験もあります。

入場無料

二胡とは？

二胡は、中国の民族楽器の1つです。2本の弦の間に弓を通し、弓で弦をこすることで音を奏でます。

筒状になっている部分『琴筒』の表面には、ニシキヘビの皮が張ってあります。二胡の音色は、使われている木材の材質はもちろん、この皮の質も大きく影響します。

二胡の起源には、さまざまな説がありますが、中国の唐の時代（618年～907年）には、二胡に似通った楽器の記録があります。その後、20世紀に入ると、西洋音楽の影響を受けて新たな奏法が生まれました。さらに、弦をはじめ材質の改良も進み、現在に至ります。

3月7日は、ぜひ会場で、長い年月多くの人々に親しまれている二胡の音色をお楽しみください。

本の修理体験を開催しました！

令和4年12月10日に、中央図書館の職員を講師にお迎えして、本の修理体験を開催しました。ご参加いただいた皆さまありがとうございました！ぷらいふ2月号では、破れた紙を修理する方法のひとつを紹介します。

○用意するもの

でんぷんのり、絵筆、和紙（典具帖紙（てんぐじょうし）（極薄）、半紙（厚））、紙コップ、水、クッキングシート

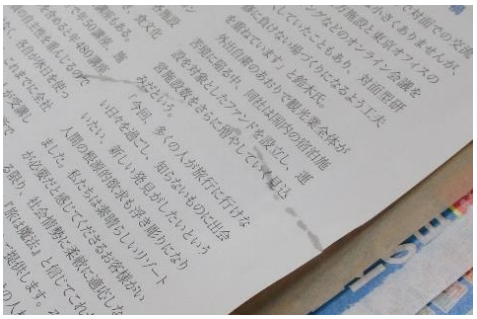
紙コップの中で、でんぷんのりと水を混ぜ合わせます。この時、本のページの破れ方によって濃さを調節します（手で破ったような破れ方→とろーり、ハサミで切ったような破れ方→さらさら）。

○手で破ったような破れ方（重なり合う部分がある）

破れたページの下にクッキングシートを敷き、薄めたでんぷんのりを重なり合う部分に塗り、クッキングシートで上下を挟み込み、20秒おさえます。その後、1日乾燥させましょう。なお、複数個所を一度に修理するとページ同士がくっついてしまったりするので、修理は1日1か所にしましょう。

○ハサミで切ったような破れ方（重なり合う部分がない）

まず、和紙を1cm幅で破れた部分（文字のない余白部分）から少し長めに切り取ります。薄めたでんぷんのりを切り取った和紙にまんべんなく塗り、破れた部分に貼り付けます。次に典具帖紙を必要な長さ（文字がある部分）に切り、ページの切れた部分の左右に1cm程度ののりを塗って典具帖紙をのせます。その後、クッキングシートで上下を挟み込み、20秒おさえます。十分乾かした後、はみ出た部分を切り取ります。こちらも修理は1日1か所にしましょう。

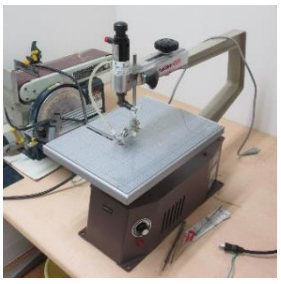


重なり合う部分がある場合は、薄めたのりを重なる部分に塗ります。

はさみで切れたような場合は、和紙で補修します。

工作工芸室を利用してみませんか？

生涯学習プラザの3階の工作工芸室には、大工道具や電動糸のこぎりなどがあります。工作工芸室を借りると、これら工具を自由に利用できます。これからDIYを始める方が、工具を揃える前にまずは試しで使ってみる、ということも可能です。下見もできますので、気軽にお問い合わせください。※工作工芸室の利用は有料です。



ドリームシップ（下関市生涯学習プラザ）

<指定管理者> 公益財団法人 下関市文化振興財団

〒750-0016 下関市細江町三丁目1番1号

TEL.083-231-1234 FAX.083-242-6234

Twitter Instagram

ドリームシップ
QRコード

https://s-dreamship.jp/